取 扱 説 明 書

カラーカメラ

MODEL

ICD-620VP

Ikegami
池上通信機株式會社

このたびはIkegamiカラービデオカメラをお買い上げいただきありがとうございます。
本機の性能を十分生かすため、この「取扱説明書」をよくお読みいただきますようお願いいたします。
本機は1/3型CCD素子を採用したドーム型単板カラーカメラです。

目　次

ページ

安全上のご注意 …… 2
1. 取扱上の注意事項 …… 8
2. 概　要 …… 8
3. 特　長 …… 9
4. カメラの設置 …… 10
　4-1. 取り付け部の加工（穴開け）…… 10
　4-2. 本体の取り付け（天井）…… 10
　4-3. 本体の取り付け（壁）…… 10
5. 各部の名称と機能 …… 11
6. 接　続 …… 13
　6-1. 電源ケーブル …… 13
　6-2. 映像出力ケーブル（BNC）…… 13
　6-3. テストモニター用映像出力端子（MON.OUT）…… 13
7. 画角・レンズの調整 …… 14
　7-1. 画角の調整 …… 14
　7-2. バリフォーカルレンズの調整 …… 14
8. 操　作 …… 15
　8-1. ユーザーセットアップ …… 15
　8-2. セットアップボタンの名称と機能 …… 15
　8-3. セットアップモードの操作方法 …… 15
9. FOCUS EZ機能 …… 26
10. 保証とアフターサービス …… 27
11. 仕　様 …… 28
12. 外観図 …… 30
13. セットアップツリー …… 31

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

- お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

使用上の注意

⚠ 警告

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業所にご依頼ください。

●本機の上に水などの入った容器を置かない！
こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。

●本機の上に小さな金属物を置かない！
中に入ると、火災・感電の原因となります。

●表示された電源電圧以外は使用しない！
火災・感電の原因となります。

●本機に水が入ったり、ぬらしたりしない！
火災・感電の原因になります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！落とし込まない！
火災・感電の原因となります。

●電源コードを傷つけない！加工しない！無理に曲げない！ねじらない！引っ張らない！加熱しない！
コードが破損して火災・感電の原因となります。

●本機を改造しない！
火災・感電の原因となります。

●風呂、シャワー室などの水場では使用しない！
火災・感電の原因となります。

●雷が鳴り出したら、同軸コネクタ／ケーブルや電源プラグに触れない！
感電の原因になります。

●指定された消費電力（W）を越える装置は接続しない！
火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力(W)はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

設置について

⚠ 警告

●不安定な場所に置かない！
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

●電源コードの上に重いものを置かない！本機の下敷きにしない！
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

●水場に設置しない！
火災・感電の原因となります。

●指定された機器以外とは接続しない！
火災・感電の原因となります。

●本機の固定は工事専門業者に依頼を！
本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業所にご相談ください。

異常時の処理について

●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、 販売店または営業所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業所にご連絡ください。

●本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業所にご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

異常時の処理について

⚠ 警告

●本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業所に修理をご依頼ください。

●本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業所にご連絡ください。

●電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業所に交換をご依頼ください。

使用上の注意

⚠ 注意

●本機に乗らない！

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！

火災の原因となることがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

使用上の注意

⚠ 注意

●レンズで太陽・照明などをのぞかない！
強い光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

設置について

●湿気やほこりの多い場所に置かない！
火災・感電の原因となることがあります。

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！
火災・感電の原因となることがあります。

●本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。じゅうたんや布団の上に置く。テーブルクロスなどを掛ける。

●電源コードを熱器具に近づけない！
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

お手入れについて

⚠ 注意

●**お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！**
感電の原因となることがあります。

●**1年に一度くらいは、 販売店または営業所に内部の掃除の相談を！**
本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業所にご相談ください。

1. 取扱上の注意事項

- 水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しないで下さい。
- 周囲温度が、-10℃～ +50℃を越える暑いところや寒いところでは使用しないで下さい。
  画像や部品に悪影響を与えたり、故障の原因になります。
- カメラのケースは設置・調整等の必要な時以外には、絶対にあけないで下さい。
  内部には精密部品が入っており、故障や事故の原因になります。
- 設置工事や接続の際は、必ず電源を切ってから行って下さい。
- 運搬の際にカメラを落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。
- 撮像素子には、手をふれないで下さい。
- カメラを太陽に向けないで下さい。
- 撮像素子の特性上、高温時に画面がざらついた感じになる場合がありますが、故障ではありません。
- 細かい縞模様を撮影した際、色のついた干渉縞（モアレ）が表示される場合がありますが、故障ではありません。

2. 概要

本機は、約 48 万画素の 1/3 型 CCD 素子を使用した単板カラー / 白黒切替式ドーム型カラーカメラです。
１台のカメラで昼間は高画質のカラー画像、夜間は高感度の白黒画像が得られます。また、映像・電源を１本の同軸ケーブルで伝送する VP 多重伝送と DC12V 電源を自動切替する 2WAY 電源方式を採用し、高解像度・高感度・高画質の性能とワイドダイナミックレンジ・オートアイリス機能等を備えており、監視用途全般に適したＣＣＴＶカメラです。
外観は小型ドームハウジングを採用していますので、インテリア性を重要視する屋内監視用カメラとして最適です。(屋内専用カメラです)
尚、本機の VP 多重伝送を使用するには別売りの専用ユニットが必要です。

3. 特長

(1) 小型ドーム形状
小型ドーム形状の中にカメラとレンズを収納してありますので、カメラが設置されていることを感じさせずに映像による監視が可能です。

(2) 2WAY 方式電源を採用（ＶＰ多重伝送と DC12V 電源）
専用ユニットとの間を１本の同軸ケーブルだけでカメラ電源と信号の伝送する VP 多重伝送と DC12V 電源を自動切替する 2WAY 電源です。
VP 多重伝送は、カメラ取付場所に電源配線を必要とせず、設置工事が安全で簡単です。

(3) ３軸調整対応バリフォーカルレンズ一体型
バリフォーカルレンズを組み込んだ一体型デザインです。
３軸調整対応により、壁付け時でも任意の撮像範囲に調整することが出来ます。

(4) ワイドダイナミックレンジ（WDR : Wide Dynamic Range）
WDR 機能により、逆光補正を実現します。
照度差の大きい場所で撮像しても、明暗差のある被写体を鮮明に、そして自然な状態で見ることができます。

(5) オートホワイトバランス（ATW : Automatic Tracking White Balance Control）
自動追従型のホワイトバランス制御（ATW）を行っていますので、被写体の色温度が変化しても自動的に適正なホワイトバランスに補正します。

(6) 高画質・高解像度
水平解像度 700TV 本と高解像度です。
スミアレスおよび低ノイズ設計、更に DSP による適切なディテール補正を備えていますので、高 S/N で切れの良いシャープな映像が得られます。

(7) Focus EZ 機能付き
オートアイリスレンズの絞りが開放になりますので、日中の明るい環境でも被写界深度を気にすることなく容易にフォーカス調整が行えます。

(8) モニター選択機能
使用するモニター (CRT/LCD) に応じて最適な画質に設定することができます。

(9) モニター出力（MON.OUT）付き
通常の映像出力とは別にモニター出力端子をドームカバー内に設けてありますので、設置する際の画角合わせが容易に行えます。

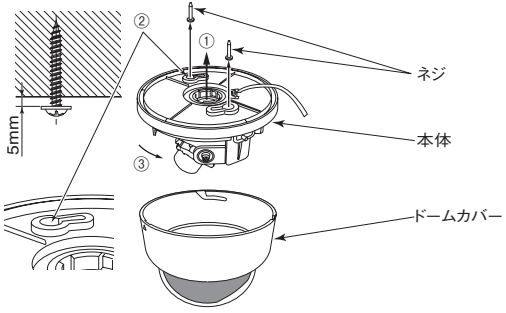
4. カメラの設置

4-1. 取り付け部の加工（穴開け）

下図のように2ヶ所の本体取り付けネジ穴を開けます。

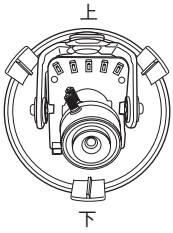
4-2. 本体の取り付け（天井）

取り付けネジ位置に、ネジを図のように天井面（壁面）との隙間を5mm程度残して締め付けてください。ケーブルを配線孔に通してから（①）、本体のだるま穴をネジの頭部に通して（②）、時計方向に回して（③）、ネジをしっかり締め付けて本体を固定してください。

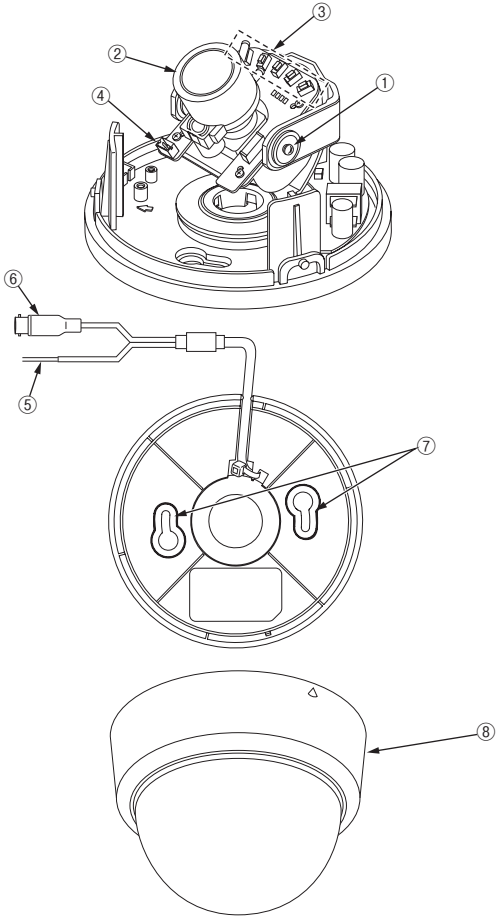


4-3. 本体の取り付け（壁）

設置の方法は天井の場合とほとんど同じです。
本体を右図のようにスイッチが上側になるように設置し、セットアップメニューの「反転」を「上下左右」に設定してください。



5. 各部の名称と機能



① レンズ固定ネジ（カメラ上下方向）
カメラの上下方向の固定ネジです。画角調整後、ネジを締めてください。

② バリフォーカルレンズ
バリフォーカルレンズによりフレキシブルな画角に対応します。

③ カメラのセットアップ機能スイッチ
「８．操作」の項目を参照してください。

④ テストモニター用映像出力端子
付属の MON.OUT 出力用ハーネスを接続してください。

⑤ 電源入力ケーブル
DC12V（DC10.5V ～ 15V）の電源を入力してください。無極性です。

> DC12V と VP 多重伝送は、同時に使用できません。故障の原因となりますので絶対に行わないでください。

⑥ 映像出力ケーブル
● DC12V 使用時
映像信号出力端子です。モニターやスイッチャー等の映像入力端子に接続してください
● VP 多重伝送使用時
映像と電源の多重信号出力端子です。

> DC12V と VP 多重伝送は、同時に使用できません。故障の原因となりますので絶対に行わないでください。

⑦ 取り付け用ネジ穴（だるま穴２ヶ所）

⑧ ドームカバー

6. 接続

6-1. 電源ケーブル

● DC12V（10.5V ～ 15V）に接続してください。接続前に電圧の確認をしてください。
極性はどちらでもかまいません。

> MPB-40, MPB-90 と組合せて使用する場合は接続しないでください。故障の原因となります。

6-2. 映像出力ケーブル（BNC）

● DC12V と VP 多重信号出力は、自動切替となっています。
● DC12V 使用時
映像信号の出力端子となります。モニターやスイッチャー等の映像入力端子に接続してください。
● VP 多重伝送使用時
映像と電源の多重信号出力端子となります。
同軸多重パワーボックス（MPB-40, MPB-90）のカメラ多重入力端子に接続してください。

> DC12V と同軸多重パワーボックスの同時接続は、故障の原因となりますので絶対に行わないでください。

6-3. テストモニター用映像出力端子（MON.OUT）

● カメラ設置時に使用する映像出力端子です。
● 付属のケーブルを用いてモニターの VIDEO IN または映像入力端子に接続することにより、位置決めやピント合わせが容易に行えます。

7. 画角・レンズの調整

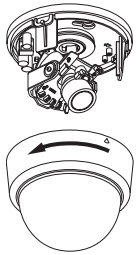
7-1. 画角の調整

画角・レンズを調整する前にドームカバーを外してください。

● ドームカバーの外し方

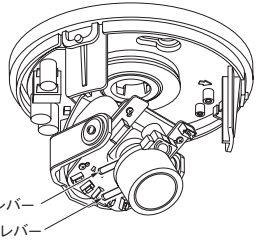
ドームカバーの黒い部分を反時計回りに回すと外れます。
このときドームカバーが落ちないよう気をつけてください。

注意：水平方向の撮像の際、ドームカバーの黒い部分が映って映像が欠けることがあります。ドームカバーが映らないように水平方向の画角を調整してください。



7-2. バリフォーカルレンズの調整

レンズ固定ネジ（上下方向）を緩め、撮影したい方向にレンズを向けます。ズームレバーで大体の画角を合わせ､フォーカスレバーでピントを合わせます。一度でうまく合わない場合は、そこから再度ズームレバーで画角を合わせ、ピントを合わせてください。調整後、ズームレバー・フォーカスレバーのネジを締め、固定してください。

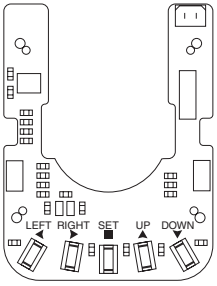


8. 操作

8-1. ユーザーセットアップ

このカメラは、画質・ID 等、ユーザーセットアップが可能です。
セットアップメニューは、ツリータイプになっており、オンスクリーンキャラクター表示にてセットアップすることができます。
カメラの設置時に、各機能をセットアップすることができます。

8-2. セットアップボタンの名称と機能



UP
DOWN　——セットアップ項目の選択（上下方向）
RIGHT
LEFT　——セットアップ内容の変更
SET　——セットアップモードへの入出、セットアップの決定及び実行

※セットアップモードに入るには SET ボタンを２秒以上押し続けてください。

8-3. セットアップモードの操作方法

SET ボタンを２秒以上押し続けると、セットアップ画面が表示されます。
背景色のある項目は設定の選択項目を示しています。
LEFT、RIGHT ボタンで各選択項目の変更をします。

8-3-1. セットアップメニュー 1/3

終了　：メニューを終了し、設定を保存します。
リセット：工場出荷状態に戻ります。

セットアップメニュー	
1. ページ	1/3
2. レンズ	DC↵
3. LIGHT CONTROL ↵	
4. 逆光補正	WDR↵
5. ホワイトバランス	ATW↵
6. ノイズリダクション	ON↵
7. デイ/ナイト	自動↵
終了	リセット

1. ページ

ページの切り換えができます。

2. レンズ

DC / 手動：レンズの種類を選択します。
通常は DC に設定してください。

1. **アイリス**：DC アイリスレンズの明るさを調整します。調整範囲は 1 ～ 31 です。
2. **スピード**：DC アイリスレンズの絞りの速度を調整します。調整範囲は、1 ～ 255 です。
3. **RET**：セットアップメニューに戻ります。

DCレンズ設定	
1. アイリス	006
2. スピード	034
3. RET↵	

アイリスとスピードの設定を変えると映像レベルが不安定になることがありますので、サービスマン以外は操作しないでください。

3. LIGHT CONTROL

1. **シャッター**：シャッターモードを選択することができます。
   ーーー：シャッター速度を 1/60 秒に固定します。
   フリッカーレス：画像が点滅する場合には、この機能を選択します。
   AES：本カメラでは使用しません。
   手動：シャッター速度を任意に設定できます。

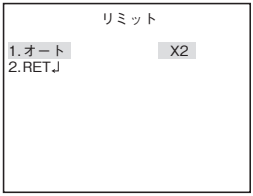
LIGHT CONTROL設定	
1. シャッター	ーーー
2. AGC	MIDOLE
3. SENS-UP	自動↵
4. RET↵	

2. AGC（AUTO GAIN CONTROL）：ゲインレベルが高くなるほど、画面は明るくなりますが、ノイズレベルも高くなります。
OFF（オフ）/ LOW（低）/ MIDLOW（中低）/ MIDDLE（中）/ MIDHIGH（中高）/ HIGH（高）が選択可能です。

3. SENS-UP：夜間または周囲が暗いとき、自動的に明るさをチェックし画像を明瞭にする電子感度アップ機能です。
OFF：本機能を停止します。
自動：本機能を有効にします。

1. オート：× 2 ～ 32 まで明るさを調整できます。

・レベルが高いほど、スクリーンは明るくなりますが、残像が現れる場合があるので注意してください。
・本操作を行っている間にノイズや白っぽくなる症状が現れる場合がありますが正常動作です。

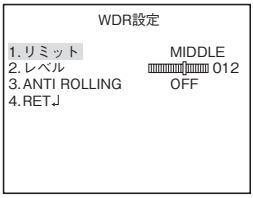


2. RET：セットアップメニューに戻ります。
以下より RET の説明を省略します。

4. 逆光補正

OFF ：逆光補正機能なし
BLC ：通常の逆光補正です。
WDR：逆光補正時に画面が白っぽくなって見えづらい時に選択してください。画像を見やすいように自動調整します。

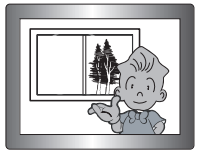
1. リミット:LOW（低）/ MIDLOW（中低）/ MIDDLE（中）/ MIDHIGH（中高）/ HIGH（高）から選択し WDR 感度を調整してください。



2. レベル：WDR の明るさを調整します。
選択範囲は、1 ～ 20 の間です。

3. ANTI ROLLING：蛍光灯の周囲に生じるローリング現象が改善されます。
OFF：本機能を停止します。
ON：本機能を有効にします。

・WDR の効果



WDR ON　　WDR OFF

・WDR 機能を使用する場合、シャッターは固定（---）モードにおいてのみ使用可能となります。
・WDR 機能の性能はスクリーンの明るい部分の大きさによって影響を受けるため、最高の WDR 性能が得られるように設置角度を最適にしてください。
・ローリング現象とは、蛍光灯のちらつきによって発生する画面の色が不規則に変化する現象です。

5. ホワイトバランス

ATW：ホワイトバランスを自動追尾調整します。

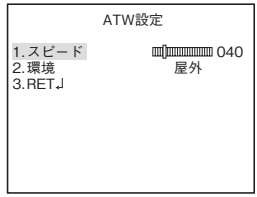
1. スピード：オートホワイトバランスの自動追尾速度を調整します。調整範囲は、0 ～ 255 です。

2. 環境

屋内：主に屋内で使用する場合に選択します。

屋外：主に屋外で使用する場合に選択します。

また、屋内と比べた場合、色ずれが起こる可能性があります。屋外で使用する場合おすすめします。

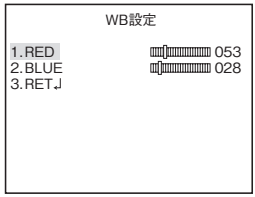


AWC PUSH：ワンプッシュオートホワイトバランスです。

目標の白い被写体を写して、SET ボタンを押すことにより、ホワイトバランスをあわせます。調整後、色温度が変化しても調整値は変わりません。同じ光源下で使用する場合におすすめします。

マニュアル：ホワイトバランスを手動で調整するときに選択してください。

1. RED：赤みの調整です。
2. BLUE：青みの調整です。

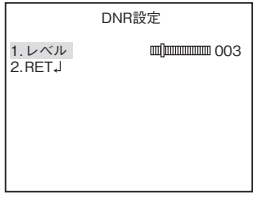


以下のような状態の場合、ホワイトバランスは適切に機能しないことがあります。この場合には AWC モードを選択してください。
①被写体の周囲環境の色温度がコントロール範囲外（たとえば、晴れた空や日没）であるとき。
②被写体に対する周辺照度が暗いとき。
③カメラを蛍光灯に向けたとき、あるいは、照明が極端に変化する場所に設置されたとき、ホワイトバランスの動作は不安定になる可能性があります。

6. ノイズリダクション

OFF：ノイズリダクション機能を停止します。
ON ：低輝度環境における背景のノイズを低減させます。

1. **レベル**：ノイズ低減レベルを調整します。調整範囲は、0 ～ 20 です。



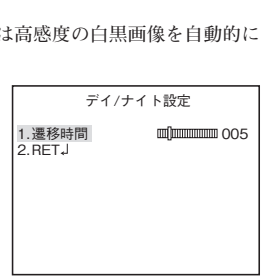
ノイズ低減レベルを高くすると、残像が現れる可能性があることに注意してください。

7. デイ / ナイト

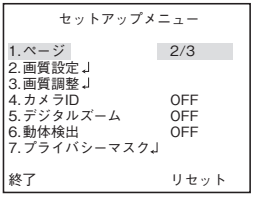
自動：昼間は高画質のカラー画像、夜間は高感度の白黒画像を自動的に切り換えます。

1. **遷移時間**：昼間／夜間モードの切り替え遅延時間を設定することができます。調整範囲は、0 ～ 30 です。

カラー：カラーモード固定となります。
白黒：白黒モード固定となります。



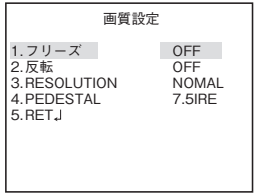
8-3-2. セットアップメニュー 2/3



1. ページ

ページの切り換えができます。

2. 画質設定



1. フリーズ

OFF：フリーズ機能を停止します。

ON：画面が一時停止します。

2. 反転

映像反転の設定をします。

OFF：映像反転しません。

上下：映像を上下反転します。

左右：映像を左右反転します。

上下左右：映像を上下左右反転（180° 回転）します。

3. RESOLUTION

解像度を設定します。

NORMAL：標準の解像度に設定します。

HIGH：高解像度に設定します。

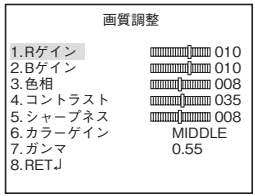
4. PEDESTAL

ペデスタルのレベルを設定します。

7.5IRE：ペデスタルレベルを 7.5IRE に設定します。

0IRE：ペデスタルレベルを 0IRE に設定します。

3. 画質調整



1. **R ゲイン**：赤みの設定です。
   設定範囲は、0 ～ 15 です。
2. **B ゲイン**：青みの設定です。
   設定範囲は、0 ～ 15 です。
3. **色相**：色合いの設定です。
   設定範囲は、0 ～ 15 です。
4. **コントラスト**：コントラストの設定です。
   設定範囲は、0 ～ 63 です。
5. **シャープネス**：シャープネスの設定です。
   設定範囲は、0 ～ 15 です。
6. **カラーゲイン**：カラーゲインの設定です。
   OFF/LOW（低）/ MIDDLE（中）/ HIGH（高）からカラーゲインを設定します。
7. **ガンマ**：ガンマの設定です。
   0.38 / 0.42 / 0.45 / 0.50 / 0.55 / 0.63 / 0.71 / 0.83 / 1.0 からガンマを設定します。

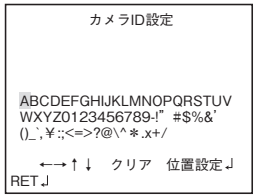
4. カメラ ID

最大 52 文字の英数字記号を画面表示することができます。

OFF：カメラタイトルは非表示です。

ON ：カメラタイトルの表示と設定をします。

●カメラ ID 文字の設定方法



CAMERA ID を ON にした状態で、SET ボタンを押すと右の画面になります。
LEFT, RIGHT, UP, DOWN ボタンで文字を選択してください。SET ボタンで決定と同時に一文字進みます。

●一文字削除したい場合

←→で削除したい文字にカーソルを合わせ、クリアで SET ボタンを押してください。

●カメラ ID 表示位置設定方法

位置設定にカーソルを移動させ、SET ボタンで決定と同時に文字位置設定画面に切り替わります。
LEFT, RIGHT, UP, DOWN ボタンで文字位置を移動させ、SET ボタンでカメラ ID 位置が決定され設定画面に戻ります。

カメラ ID が OFF の場合は、タイトルを入力してもタイトルは表示されません。

5. デジタルズーム

画面中央部を最大 32 倍まで拡大して表示することができます。

OFF：デジタルズームの機能を無効にします。

ON ：デジタルズームの機能を有効にします。

1. **レベル**：デジタルズームの倍率を設定します。設定範囲は、×1 ～ × 32 です。

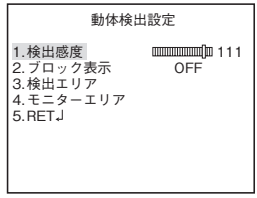
6. 動体検出

画面の変化を検知し、動きを検出します。

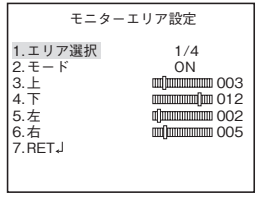
OFF：動体検出の機能を無効にします。

ON ：動体検出の機能を有効にします。

1. **検出感度**：動きの検出感度を設定します。
   レベルが高いほど感度が高くなります。
   設定範囲は、0 ～ 127 です。
2. **BLOCK 表示**：動体を検出した場所を表示します。
   OFF：ブロック表示をしません。
   ON：動きを検出した場所が分かるようにブロック表示させます。



3. **検出エリア**：動きを検出するエリアを設定します。ネガポジ反転表示部が動き検出エリアです。
   LEFT, RIGHT, UP, DOWN ボタンでカーソルを移動させ、SET ボタンで検出エリアを設定します。設定モードから抜ける場合は、SET ボタンを長押しします。
4. **モニターエリア**：動き検出を除外するエリアを設定します。4 箇所のエリアを設定できます。
   1. **エリア選択**：4 箇所の動き検出除外エリアを設定できます。エリアの枠は、赤、緑、紫、黄色です。
   2. **モード**:除外エリアを有効にします。
   3. **上**:エリア上枠の位置を設定します。
   4. **下**：エリア下枠の位置を設定します。
   5. **左**：エリア左枠の位置を設定します。



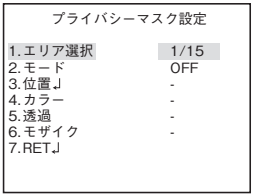
6. 右：エリア右枠の位置を設定します。
上下左右の選択範囲は、0 ～ 15 です。

7. プライバシーマスク

最大 15 ヶ所のプライバシーマスクの設定ができます。

1. エリア選択：最大 15 ヶ所のプライバシーマスクの設定ができます。

2. モード：プライバシーマスクの表示と非表示を設定します。
OFF：プライバシーマスクの非表示。
ON：プライバシーマスクの表示。
モードが ON で以下の設定が有効になります。



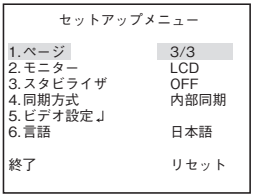
3. 位置：画面の指示に従い、LEFT,RIGHT,UP,DOWN ボタンでプライバシーマスクの位置とサイズを設定します。

4. カラー：プライバシーマスクの色を設定します。
WHITE（白）・BLACK（黒）・RED（赤）・GREEN（緑）・BLUE（青）・YELLOW（黄）・CYAN（シアン）・MAGENTA（マゼンタ）の 8 色から設定します。

5. 透過：プライバシーマスクの透過率を設定します。
0.00 (透明となり非表示), 0.50, 0.75, 1.00 の 4 種類から設定します。

6. モザイク：透過が 1.00 以外の時に、プライバシーマスク領域がモザイク表示になります。
ー：透過の設定が 1.00 の場合は、モザイク表示は無効になります。
OFF：モザイク表示なし。
ON：モザイク表示あり。カラーで設定した色は無効になります。

8-3-3. セットアップメニュー 3/3



1. ページ

ページの切り換えができます。

2. モニター

使用するモニターに応じて最適な画質を選択できます。

LCD：液晶モニターに接続する時に設定します。

CRT：CRT（ブラウン管）方式のモニターに接続する時に設定します。

3. スタビライザ

風などの外部要因による画像の微振動を軽減します。

OFF：スタビライザ機能を無効にします。

ON ：スタビライザ機能を有効にします。

・デジタルズーム機能を使用するため、解像度が低下します。
・薄暗い場所の映像等の背景照度が低すぎる場合には機能しません。
・空や白壁のような単調な映像では機能しません。

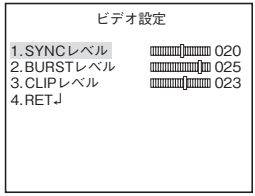
4. 同期方式

・本カメラでは、内部同期モードで使用してください。
・LL にした場合映像が乱れることがあります。

5. ビデオ設定

各種ビデオ信号の設定ができます。

1. **SYNC レベル**：シンクレベルの調整ができます。
   設定範囲は、0 から 40 です。
2. **BURST レベル**：バーストレベルの調整ができます。
   設定範囲は、0 から 30 です。
3. **CLIP レベル**：クリップベレルの調整ができます。
   設定範囲は、0 から 40 です。



6. 言語

セットアップメニューの表示言語を設定ができます。

日本語　：表示が日本語になります。

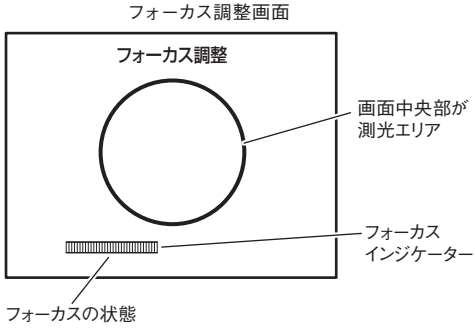
ENGLISH：表示が英語になります。

9. FOCUS EZ 機能

9-1. 画面表示について

FOCUS EZ はフォーカス調整をサポートする機能です。画面上に表示されたフォーカスインジケーターによりフォーカスの状態が確認できます。
オートアイリスレンズの場合、レンズの絞りを一定時間強制的に開放し、日中の明るい環境でも被写界深度を気にすることなくフォーカス調整が行えます（カメラの感度は自動補正され、表示される映像への影響はありません）。
UP ボタンを２秒間押し続けると FOCUS EZ が起動し、フォーカス調整画面になります。

FOCUS EZ はセットアップモードでは起動しません。



フォーカス調整画面ではフォーカスインジケータを見ながらフォーカス調整ができます。フォーカスインジケータのレベルが大きくなるようにフォーカスを調整してください。
FOCUS EZ 動作中に DOWN ボタンをワンプッシュすることで FOCUS EZ は終了します。

※ 空や白壁のような単調な映像では、フォーカスインジケータのレベルが大きくならない場合がありますが、故障ではありません。

10. 保証とアフターサービス

この商品には保証書（本書内）を添付しておりますのでお買いあげの際にお受け取り下さい。そして所定事項の記入および記載事項をご確認の上、大切に保存して下さい。

- 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。（ただし消耗品は除く）保証書の記載内容よりお買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧下さい。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業マンにご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時は、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名、ご購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせ下さい。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または営業マンにご相談下さい。

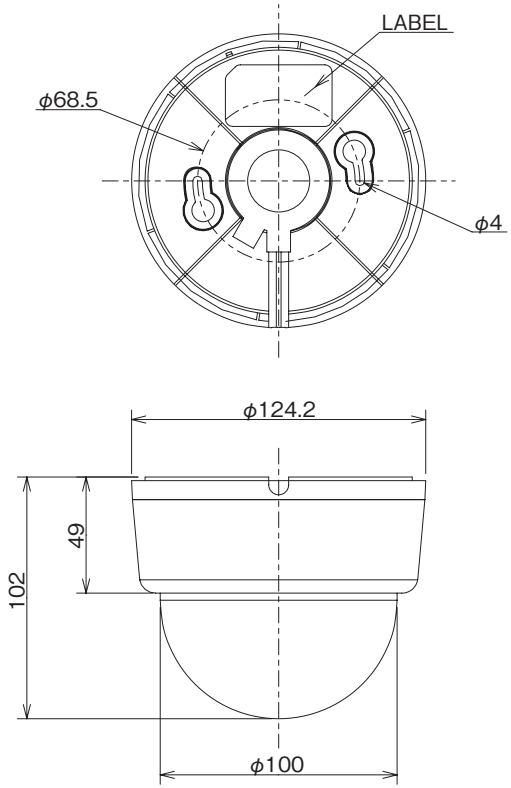
※ 早め、早めの保守点検の実施をおすすめします。

11. 仕様

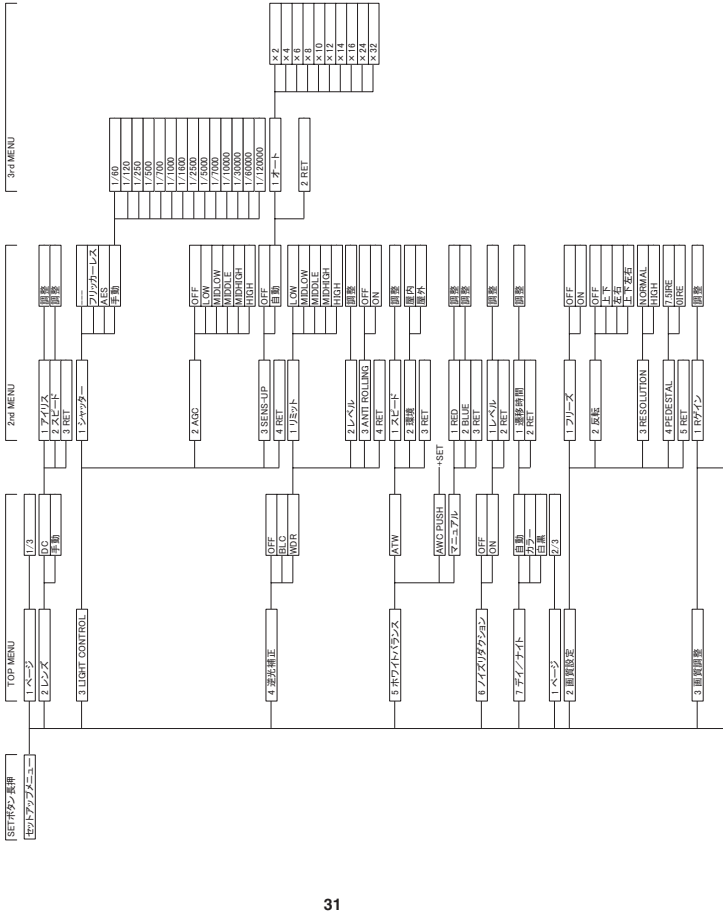
(1) 撮像素子	1/3 型 CCD センサー
(2) 有効画素数	976(H) × 494(V) 約 48 万画素
(3) 走査方式	NTSC：525 本 / 59.94Hz、2:1 インターレース
(4) 同期方式	内部同期（Crystal-lock）
(5) 映像出力	VBS 1.0Vp-p/75 Ω
(6) 解像度	水平 700TV 本以上（ハイレゾモード時、定格照度にて）
(7) S / N比	52dB (p-p/rms) 以上
(8) 最低被写体照度	**カラー**：0.22Lx/F1.2 （電子感度アップ OFF,VBS 出力 50%） 0.007Lx/F1.2 （電子感度アップ 32 倍 ,VBS 出力 50%） **白黒**　：0.022Lx/F1.2 （電子感度アップ OFF,VBS 出力 25%） 0.0007Lx/F1.2 （電子感度アップ 32 倍 ,VBS 出力 25%）
(9) 昼夜切換	True Day/Night 機能付き　オート / マニュアル切換
(10) W D R機能	付き LOW/MIDLOW/MIDDLE/MIDHIGH/HIGH 切替
(11) A G C	OFF/LOW/MIDLOW/MIDDLE/MIDHIGH/HIGH 選択
(12) 電子感度アップ	付き ON(AUTO)/OFF 切換（最大 32 倍）
(13) ホワイトバランス	ATW/AWC/MANUAL 選択
(14) DETAIL 補正	付き（シャープネス）
(15) ノイズリダクション	付き ON/OFF 切換（DNR 機能）
(16) フリッカ低減機能	付き
(17) プライバシーマスク	付き（最大 15 ヶ所まで設定可能）
(18) 反転機能	付き OFF/ 上下 / 左右 / 上下左右 選択
(19) 動体検出機能	付き ON/OFF 切換
(20) デジタルズーム	付き ON/OFF 切換（最大 32 倍）
(21) FOCUS EZ 機能	付き
(22) スタビライザー機能	付き
(23) モニタ選択	CRT/LCD 切換
(24) カメラ ID	最大 52 文字（英数字・記号）
(25) ローカルセットアップ機能	ドーム内部の押釦スイッチを操作し、OSD による選択・設定が可能

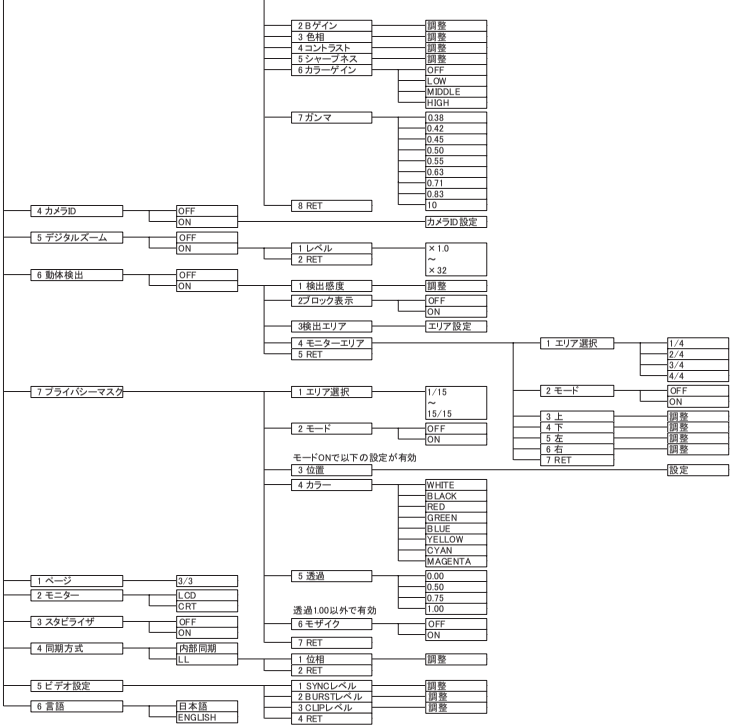
(26) 動作周囲温度範囲	-10 ～ +50℃ / 30 ～ 90%RH 以内。（但し、結露しないこと）
(27) 組込レンズ	・焦点距離 (f)　2.8 ～ 10mm ・最大口径比 (F)　1 ：1.2 ・画角 (H)　94.6°（2.8mm）～ 28.8°（10mm） ・画角 (V)　68.4°（2.8mm）～ 21.6°（10mm）
(28) 電源 (2way)	VP 電源多重 /DC12(10.5 ～ 15V) 自動切替
(29) 消費電流	VP　：約 150mA DC12V：約 230mA
(30) ドームカバー	ノーマルタイプ
(31) 外形寸法 (W･H･D)	φ 124.2 × 102.0mm（但し、突起部含まず）
(32) 質量	約 330g
(33) 入出力コネクタ	**ワイヤー直出し（pig tail 方式）** ・VIDEO OUT　BNC ・DC12V 入力　先バラ **ドーム内部** ・MON.OUT　コネクタ出力 （付属のコネクタハーネスを用いて BNC 出力可）
(34) 付属品	・MON.OUT 出力用ハーネス　1 本 ・取扱説明書　1 冊 ・カメラ固定用タッピングネジ　2 本

12. 外観図



13. セットアップツリー




2 Bゲイン
3 色相
4 コントラスト
5 シャープネス
6 カラーゲイン
7 ガンマ
8 RET
調整
調整
調整
調整
OFF
LOW
MIDDLE
HIGH
0.38
0.42
0.45
0.50
0.55
0.63
0.71
0.83
1.0
4 カメラID
OFF
ON
カメラID設定
5 デジタルズーム
1 レベル
2 RET
× 1.0
～
× 32
6 動体検出
1 検出感度
2 ブロック表示
3 検出エリア
4 モニターエリア
5 RET
エリア設定
1 エリア選択
2 モード
3 上
4 下
5 左
6 右
7 RET
1/4
2/4
3/4
4/4
1/15
～
15/15
モードONで以下の設定が有効
3 位置
4 カラー
設定
WHITE
BLACK
RED
GREEN
BLUE
YELLOW
CYAN
MAGENTA
7 プライバシーマスク
1 ページ
2 モニター
3 スタビライザ
4 同期方式
5 ビデオ設定
6 言語
3/3
LCD
CRT
内部同期
LL
日本語
ENGLISH
5 透過
6 モザイク
7 RET
1 位相
2 RET
0.00
0.50
0.75
1.00
透過1.00以外で有効
1 SYNCレベル
2 BURSTレベル
3 CLIPレベル
4 RET

MEMO

MEMO

Ikegami

保　証　書

品番	ICD-620VP
製造番号	
お客様名 ご住所	様 TEL 〒
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より 1年間

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。
お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

《無料修理規定》
1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ) 本書の提示がない場合
   (ホ) 本書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせ下さい。

●:万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出下さい。本商品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

Ikegami 池上通信機株式會社

本社：
〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16
TEL (03)5700-1111(大代)
http://www.ikegami.co.jp

営業本部　〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16　本社ビル　☎(03)5748-2211(代)
大阪支店　〒564-0052 吹田市広芝町9-6　第1江坂池上ビル　☎(06)6389-4466(代)
札幌営業所　〒060-0051 札幌市中央区南一条東1-3　パークイースト札幌ビル　☎(011)231-8218(代)
仙台営業所　〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町99　富士フイルム仙台ビル　☎(022)292-2420(代)
名古屋営業所 〒465-0051 名古屋市名東区杜が丘1-1506　加藤第2ビル　☎(052)705-6521(代)
福岡営業所　〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3-7-10　STビル　☎(092)451-2521(代)

PRINTED WITH SOY INK

NNA001781-02